医師の意見書

氏名等	氏名			性別	男・女	生年月日	年	月	日
	住所								
病名等	休職の原因となった 疾病・外傷名 (発生年月日)								
	上記を原因とする 障害等の種類 (該当するものに○をつけ、カッコ内に 必要な記載をしてください。)		①視覚障害、②聴覚又は平衡機能の障害、③音声機能・言語機能 又はそしゃく機能の障害、④肢体不自由、⑤内部障害 ⑥統合失調症、⑦そううつ病(そう病、うつ病を含む)、⑧てんかん、 ⑨その他の精神障害()、 ⑪難病(病名)、⑪高次脳機能障害						
	上記疾病・外傷の療養のため に休職が必要な期間								
既往障害・既往症	既往障害の種類					既往症			
		障害者手帳の有無	あり(手帳	長の種类	 頁	<u> </u>	級)	なし	
日常生活能力の (該当するものを どれか1つ 〇で囲んでくだ	を選び、 を	(1)社会生活は普通にできる。 (2)家庭内での日常生活は普通にできるが、社会生活上困難がある。 (3)家庭内での単純な日常生活はできるが、時に応じて援助や保護が必要である。 (4)身のまわりのことはかろうじてできるが、適当な援助や保護が必要である。 (5)身のまわりのことは全くできない。							
		(規則正しい勤務と への対応等)の確立 見こみ							
	就労に 際しての 留意事項	作業の内容、環境、可能な1日あたりの間あたりの日数)等で 電事項その他予想さ	寺間数、1週 の制限、配						
		必要な通院日数			1か月	あたり	[1程度	
	労働能力 の程度	就労の可能性	の有無			あり	・なし		_
		就労可能な具体的な就労場所・条件等 (①一般企業での通常勤務、②短時間勤務(1日〇時間程度、週〇日程度)、③福祉施設での軽作業等)							
※ 高次脳機能障害の場合 の画像診断結果等									
その他参考となる意見 (症状をくずす誘因となるもの等)									

(※) 高次脳機能障害の場合に記載してください。

以上のとおり意見を述べる。

所在地

年 月 日 名称

診療科

医師名 印